にじいろ(nijin.jp)

学校サイトの脆弱性・情報漏えいが続く今、確認しておきたいこと 役割別チェックリスト

2026年11月2日時点

各発表元は、PHPの重大な脆弱性への対応や、個人情報が漏えいした「可能性」について発表しています。このチェックリストは、漏えいの有無を断定するものではありません。「何を確認するか」をまとめたものです。

保護者・子ども 学校や塾のフォームに入力したことがある方

- [ ] 学校・塾・習い事の問い合わせフォームや申込フォームに、いつ・何を入力したかを思い出す(氏名、メールアドレス、電話番号など)。控えのメールがあれば探しておく
- [ ] 入力先が学校や事業者の公式サイトかを、公式サイトの案内から確かめる。メールやSMSのリンクからは開かない
- [ ] 学校や塾をかたる不審なメール・SMS・電話に注意する。パスワードや認証コードを聞かれても、その場で答えない
- [ ] パスワードを他のサービスと使い回さない。心当たりのあるサービスは変更し、使える場合は二段階認証を設定する
- [ ] 子どもにも「知らない人からのメッセージのリンクは開かず、まず家族に見せる」と伝えておく
- [ ] 心当たりがあるときは、まず入力先の窓口に連絡する。情報セキュリティの相談はIPA、契約やお金のトラブルは消費者ホットライン188、犯罪が疑われるときは警察に相談する

先生・学校 ホームページと外部フォームの管理

- [ ] 学校ホームページと、文化祭・説明会・問い合わせなどの外部フォームについて、管理者(担当の教職員と委託先)を一覧にする
- [ ] 一覧にないサイトやフォーム、管理者が分からないものがないかを探す(部活動・行事・PTAのサイトも含める)
- [ ] 委託先・制作会社に、PHPの修正が適用されているか、PHPのバージョンがサポート中かを、書面やメールで確認する。サイトが普段どおり表示されることだけでは、修正済みかどうかは判断できない
- [ ] 公開を止める基準を、管理職・委託先・教育委員会と先に決めておく(修正状況が確認できない、委託先と連絡が取れない、など)
- [ ] 使っていない古いフォームと、入力された情報の保管状況を確認し、不要なものは削除や公開終了を検討する
- [ ] 保護者への連絡手段(メール、連絡アプリ、掲示)を確かめ、一時停止のお知らせの文例を用意しておく

教育委員会 所管する学校・施設のサイトの管理

- [ ] 所管する学校・施設のホームページと外部フォームを一覧にし、委託先と保守契約の有無を把握する
- [ ] 委託先に、PHPの修正状況とバージョンのサポート状況の報告を求め、サイトごとの対応状況を一覧で管理する
- [ ] 更新情報を確認する担当、作業する担当、異常時の連絡先を、学校・委託先と共有して明確にする
- [ ] 公開を止める基準と、再開を判断する人・条件を決める。対策が難しいときは、一時停止の要否を判断する
- [ ] 保護者・学校への連絡の流れ(誰が、いつ、何で伝えるか)を決める。「可能性」「確認中」を、断定せずに伝える
- [ ] 学校や関係団体への注意喚起と、問い合わせ窓口を用意する

教育系企業・塾 自社サイト・申込フォーム・会員ページの管理

- [ ] 自社サイト・申込フォーム・会員サイトでPHPを使っているかを、制作会社やサーバー会社に確認する
- [ ] 修正の適用状況と、PHPのバージョンのサポート状況を確認する。サポートが終わったバージョンは、移行も相談する
- [ ] WordPressを使っている場合は、WordPress本体の更新とは別に、PHPの修正が適用されているかを確認する
- [ ] 使っていない古いフォームやキャンペーンページ、不要になった入力データを洗い出して削除する
- [ ] 個人情報の保管期間を決め、期間を過ぎたデータを消す手順を作る。漏えい等が起きたときの報告・本人への通知は、個人情報保護委員会のページで確認し、必要に応じて専門家に相談する
- [ ] 更新の担当者、作業の担当者、バックアップの保存先、異常時の連絡先を決める。利用者への連絡文も用意しておく

出典

1. 滋賀県教育委員会「PHPの重大な脆弱性に関する県教育委員会の対応について」第1報(2026年10月22日)・第3報(10月26日)・最終報(10月27日)
   https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/ma00/34539.html
2. 埼玉県「県立川越高等学校文化祭問合せフォーム利用者の個人情報の漏えいの可能性について」(2026年10月28日)
   https://www.pref.saitama.lg.jp/f2207/news/page/news2026102801.html
3. IPA「PHPの脆弱性対策について(CVE-2026-109618、CVE-2026-109619)」(2026年10月22日公開、11月2日更新)
   https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/2026/alert20261022.html
4. JPCERT/CC「PHPにおける複数の脆弱性に関する注意喚起」(2026年10月22日公開、10月29日更新)
   https://www.jpcert.or.jp/at/2026/at260033.html
5. 一般社団法人ウェブ解析士協会(WACA)解説記事(2026年10月24日公開)
   https://www.waca.or.jp/news/97819/
6. IPA 情報セキュリティ安心相談窓口(03-5978-7509、10時〜17時、土日祝日・年末年始を除く)
   https://www.ipa.go.jp/security/anshin/about.html
7. 消費者庁 消費者ホットライン188
   https://www.caa.go.jp/policies/policy/local_cooperation/local_consumer_administration/hotline/
8. 個人情報保護委員会「漏えい等の対応とお役立ち資料」
   https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/leakAction/

更新日:2026年11月2日時点。追加の発表があれば更新します。最新の状況は、各発表元のページでご確認ください。(にじいろ nijin.jp)